



JR石部駅周辺整備の現状！



誠心会 ● 小林 義典 議員

JR石部駅と周辺整備の現状について

問 JR石部駅の改修時期は平成32年度と解

釈しているが。

答 JR西日本との基本合意が不可欠となる

ほか、都市計画決定、事業認可、国費等事業採択、事業費の確保など、段階的に整理して

いく必要がある。現段階としては、JR西日

本との協議に加えて、国土交通省近畿地方整

備局とは国費等の事業採択に係る協議を行っ

ているほか、滋賀県とは都市計画法に基づく

都市計画決定手続きに係る協議を進めている。

問 駅北側用地買収と駅南側ロータリーにつ

いて。

答 駅北側の事業用地は、利用者の利便性向

上や駅周辺整備の充実を図るために用地取得

の計画をしています。

駅南側ロータリーについて、駅前スペースの有効利用の検討を含め、道路管理者・公安

委員会等との協議を進めて交通結節点の強化に努力していきます。

子どもの虐待について

問 市内における相談件数について。

答 家庭児童相談室では、虐待児童として管

理・継続支援している児童数は平成30年12月

末現在455人です。

問 今後の対処は。

答 虐待予防策は、地域や関係機関の協力・

支援が不可欠です。要保護児童対策地域協議

会が強力な支援・協働体制をとれるように、

関係機関、地域の皆様と相談・連携しながら

支援をしています。転出入の場合は、情報提

供を確実にとつて、アセスメントをすること

など強化します。



森林政策について



無所属の会 市民の力 ● 奥村 幹郎 議員

森林政策について

問 (仮称)森林環境譲与税の創設により、該

当税を使って湖南市の

目指すことと、執行予

定の事業と有効性は。

答 放置林対策としての森林環境明確化事業、

林道修繕費に先ず充てていき、基金として積

み立てることも可能なため、使途を検討し、

健全な姿で将来に引き継ぐ森林づくりの取り

組みを進めます。

問 山村振興・獣害対策産業振興は。

答 木質バイオマスなどで地域活性化森林産業振興に繋がられると

考えています。

問 高齢化・過疎化など担い手対策は。

答 国、県の事業を活用しながら取り組んで

いきます。

その他の質問

問 放置林対策は。

答 森林所有者の意識調査、地元根差した

取り組みを形成してい

き、補助造林事業での森林整備につなげていきます。

問 公共事業などで、地元材活用実績及び予定は。

答 ウッドスタート事業で市内保育園に木の

積み木を導入、保育園・学童保育園などにも建

築資材として導入、今後も地元材利用促進に努めます。

問 森林教育の実施状況は。

答 森と自然を活用した保育・教育の認知度

や質の向上を図るため

検討していきます。



林道維持・修繕は大切な仕事